

監理技術者実務経験証明書

一般財団法人 建設業技術者センター理事長 殿

枚のうち 枚目

下記の者は、建設業法 第27条の18第1項 監理技術者資格者証の交付申請において

[]

工事に関し、下記のとおり実務経験および指導監督の実務経験を有することに相違ないことを証明します。

平成 年 月 日

証明者の住所
証明者の名称
及び証明者名

印

記

Table with personal information: (フリガナ), 申請者の氏名, 区分(イ)該当者のみ記入, 区分(ロ)該当者のみ記入, (経験当時の)使用者の商号・名称, 証明者の役職.

Table for '使用された期間' (Used Period) with fields for start and end dates.

実務経験年数

Main table for '実務経験年数' (Practical Experience Years) with columns for 勤務先 (Employer), 工事名 (Project Name), 工期 (Construction Period), 実務経験年数 (Practical Experience Years), and 指導監督の実務経験年数 (Supervisory Practical Experience Years).

Table for '使用者の証明を取ることが出来ない場合はその理由' (Reasons for inability to obtain proof from user).

※なお、上記の指導監督の実務経験として記載された工事の詳細内容について、工事経歴書、施工体系図、工事請負契約書、コリンズ工事カルテ、仕様書等の写しを提出して頂き、改めて確認させて頂くことがあります。

誓約欄: この証明事項と事実とに相違がある場合は資格者証の交付を取り消されても異存のないことを誓約します。

氏名

印